

中ノ郷地区公民館だより



No.351 令和 6 年 7 月 1 日
 中ノ郷地区公民館
 鳥取市寛寺118 電話 21-5393 FAX 21-5409
<http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/nakago-1/>



中ノ郷地区公民館QRコード

<子どもと大人のふれあい事業>

夏休みに公民館で楽しもう!!

「ラジオ体操」共催：青少年育成中ノ郷地区会議

日時：7月20日(土) 7:00~7:30

場所：中ノ郷小学校グラウンド

※雨天時：中ノ郷地区体育館

※くわしくは学校から配布のチラシを見てください。



「奉仕活動」共催：中ノ郷地区子ども会連絡協議会

日時：7月20日(土) 7:30~

※少雨決行・荒天中止

場所：中ノ郷小学校・公民館周辺

※くわしくは地子連からのチラシを見てください。



「現地学習会」

あおや和紙工房 & 青谷かみじち史跡公園

共催：青少年育成中ノ郷地区会議・中ノ郷地区子ども会連絡協議会

あおや和紙工房では、因州和紙について歴史や和紙の原料などを勉強します。次に、実際に紙すき体験しながら和紙ができる工程を学びます。

青谷かみじち史跡公園では、青谷上寺地遺跡や古代の生活と歴史を見て触って弥生時代を勉強します。青谷弥生人の実像に出会えるかも!!



紙すき体験



日時：7月30日(火) 9:10~15:00

集合：中ノ郷地区公民館

参加費：1000円(お弁当代と紙すき体験代)

定員：30人(先着順 定員になり次第締め切ります)

申込み：7月1日(月)から

※学校から配布のチラシをよく見て申し込んでください。

ものづくり教室②

「小枝でランプシェードづくり」

日時：8月6日(火) 10:00~12:00

場所：中ノ郷地区公民館

参加費：無料

定員：20人(先着順 定員になり次第締め切ります)

申込み：7月1日(月)から

※くわしくは学校から配布のチラシを見てください。



挿絵と標語(キャッチフレーズ)の公募

中ノ郷小学校のみなさんへ

中ノ郷地区公民館30周年を記念して、館内に飾るタペストリー(壁に吊り下げる織物)に表示する挿絵とキャッチフレーズを公募します。

応募期間

令和6年6月~7月末

応募先：中ノ郷地区公民館

子どもたちの応募を待っています。

標語(ひょうご)の部

中ノ郷地区の“まち”や中ノ郷地区“公民館”への思いのこもった言葉や私たちのまちへの期待、“こうなってほしい”という願いを短い言葉にしてください。

挿絵(さしえ)の部

中ノ郷地区公民館や中ノ郷地区をイメージした絵やイラストを思いのままに描いてください。

(中ノ郷地区公民館運営評議委員の皆様の審査で選定致します。)

問合せ先

中ノ郷地区公民館

☎ 0857-21-5393

E-mail cc-nakanogo@it.city.tottori.tottori.jp



横と縦の長さの比は1:2です。

見本: 実際のサイズ 幅90cm×丈180cm(室内用)



夏の交通安全県民運動

日	曜日	行事・会合	教室・サークル
1	月	交通安全協会支部役員会	書道・健康体操
2	火	公民館主任主事合同研修会	生花・絵手紙・切り絵
3	水		英会話・コーラス・歌おう会
4	木		ヨーガ・ロコモ体操
5	金		麻雀
6	土	地子連	囲碁
7	日		
8	月		絵手紙
9	火	なかよしサロン 民生定例会	健康体操
10	水	特ノ『おやきづくり』	英会話
11	木		ヨーガ
12	金	納涼まつり 第2回実行委員会	麻雀
13	土		囲碁
14	日	自治会理事会 円護寺子ども会	
15	月	「海の日」休館	書道
16	火	GO!郷!キッズ	生花
17	水		英会話・コーラス・歌おう会
18	木		ヨーガ・ロコモ体操
19	金		麻雀
20	土	子ノ「ラジオ体操」、 「奉仕活動」	囲碁
21	日		
22	月		書道
23	火		健康体操
24	水	ふれあいディサービス	英会話
25	木	チーム中ノ郷 公民館だより発行日	ロコモ体操
26	金		麻雀
27	土		囲碁
28	日		
29	月		
30	火	子ノ現地学習会 「あおや和紙工房&青谷かみ じち史跡公園」	
31	水	チーム中ノ郷	

子/子どもと大人のふれあい事業
 特/特色ある公民館活動事業

地/地域の仲間づくり事業

<特色ある公民館活動>

地域の食文化を楽しむ

「おやきづくり」

昔からのおばちゃんやお母さんの手作りの味「おやきづくり」に参加をお待ちしています。

日時：7月10日(水) 10:00~12:00

参加費：実費(500円程度)

持ち物：エプロン、三角巾

定員：12人(定員になり次第締め切ります。)

申込み：7月5日(金)までに公民館へ

※チラシ配布はしません。お問い合わせは公民館へ

＜地域の仲間づくり事業＞

5月27日(月)『洋ランの育て方講習会』

この日は、中ノ郷地区にお住まいの霜村文一さんに講師としてお越しいただき、参加者11人は洋ランの育て方を学びました。

冬から春へかけて花がつけるデンドロビウムを題材に、その育て方、株分けの方法を解説して頂きました。お家でもデンドロビウムのお花が楽しめるとういですね。

参加者からご自身の洋ランの育て方についても質問があり、講師の先生から丁寧に回答頂き充実した時間となりました。

ありがとうございました。

☆☆参加者の声☆☆

- ・ 株の保ち方、新芽の選び方がよく分かった。
- ・ 楽しく学べました。ありがとうございました。
- ・ 新しい知識がたくさんできました。
- ・ やさしく教えていただけて楽しく学ぶことが出来ました。
- ・ 基本的な事をわかりやすく教えていただき良かったです。



6月10日(月)『小学校の植木剪定』

この日は、例年小学校の植木剪定でお世話になっている澤田勝さんに講師としてお越しいただきました。

校長先生、公民館長さんを含め参加者10人が朝の9時から2時間かけて、講師の澤田さん指導のもと中ノ郷小学校の玄関周りの植木の剪定を行い、綺麗になりました。

参加者さんには暑い中大変お世話になりました。ありがとうございました。



6月11日・12日『クラフトテープでかごづくり』

今回の企画は、皆様お待ちかねの「クラフトテープでかごづくり」でした。講師には湖山地区公民館主任の柳田さんにお越し頂きました。2日間と長時間の講座でしたが、参加者11人は先生から丁寧に教えて頂いて、色とりどりの素敵なかごを仕上げることができ大満足でした。担当者としても、また皆さんで楽しみながらできる「ものづくり」企画をしたいと思っております(^)



＜子どもと大人のふれあい事業＞

6月14日(金)中ノ郷小学校振替休日支援事業
ものづくり教室①『ペットボトル空気砲づくり』

参加者(1年生7人、2年生8人、3年生5人、計20人)は、空気力について解説を受けた後、ペットボトル空気砲づくりの作業を進めた。ペットボトルの底の部分ハサミで注意深く切り離し、次にゴム風船を伸ばしながらペットボトルにかぶせました。1、2年生は公民館職員に手伝ってもらいながら風船をビニールテープで外れないように固定し完成させることができました。

次に各自が色画用紙に点数などを書き込んで的をつくり、工作したペットボトル空気砲のゴム風船を強く引っ張り、飛び出す空気力を確認しました。出来映えには、参加者全員が喜びと満足との回答がありました。

*3年生の感想: 空気が遠くまで飛べていいと思いました。
飛んだ時にドーナツの形が出来ていました。



作り方の解説を聞いています。 ゴム風船の切る準備。 空気砲の試し打ち。

＜特色ある公民館活動＞

6月18日(火) 阪神・淡路大震災記念
「人と防災未来センター」、他を訪問



参加者数30名は、朝7時過ぎに公民館をバスで出発、10時過ぎに「人と防災未来センター」に到着。センター内では震災時の衝撃的な再現映像を見ることができ、参加者一同が改めて地震の恐ろしさを知るとともに、日頃からの防災に対する備えの必要性を認識しました。お昼は元町「南京町」にて昼食後、時間の許す限り街を散策、買い物に出かけました。

参加者の皆さんは、今回の研修旅行に関して大変満足したとの回答と、「人と防災未来センター」への訪問では、防災意識を醸成する上で有意義な研修ができたとの回答でありました。



1995年1月17日
午前5時46分地震発生

グラウンド・ゴルフ優勝



6月16日開催された第67回鳥取市民体育祭「グラウンド・ゴルフ競技Bグループ」において、中ノ郷校区GGチームは第1位の成績をおさめられました。おめでとうございます。

監督: 瀬戸川政美 選手: 西尾邦彦 田中健作 吉村瀬津子
山岡重美 中尾 修 中本喜之

【追伸】 今大会の成績は、平成29年の第60回大会以来、7年ぶりの第1位です。

新刊図書のご案内

中ノ郷地区人権教育推進協議会(人推協)さんより、以下の図書3冊を寄贈いただきました。

- ・ 「新・ちいさいひと」 青葉児童相談所物語 13 夾竹桃ジン 著 小学館発行
- ・ 「新・ちいさいひと」 青葉児童相談所物語 14 夾竹桃ジン 著 小学館発行

この2冊は連載物で、青葉東児童相談所に勤務する児童福祉司の相川健太が保育士から転職した後輩の岸の指導や、新たに副所長となった小暮、同僚の加藤らとの対立を経て、日々成長していく児童福祉に携わる者たちの奮闘を描く真剣ドラマです。



- ・ はじめまして、子どもの権利条約 改訂版 監修: 川名はつ子

この本は、「子どもの権利条約」の内、日本の子どもたちに特に知っておいて欲しい10の条文を抜粋しています。イラストを見ながら、子どもたちが自分の権利について自由に想像し、言葉にして書き込み、それをもとに話し合うことで、「子どもの権利条約」への理解を深める手助けになる一冊です。家庭での学習ツールとしてもおすすめです。



はじめまして、子どもの権利条約

監修: 川名はつ子 (元 福知山大学児童福祉学専攻主任)
【イラスト】 オールソニー・アーツ